

\*\*\*\*\*

## 2024 年 8 月 31 日(土)夜 『神聖で繋がり合う日』 メール前文

### テーマ『真の祈りと願望の識別』

今回は、「祈り」と「願望」を截然と識別して、肉体人間としての願望にとどまらない真の祈り心で、地球世界を包み込み、宇宙神の光を放ってまいりたいと思います。

私たちは、祈りとは「命を宣(の)り出すこと」「いのちの宣言」「生命の響きを意宣ることだ」と教わってまいりました。また、祈りとは、すべてを生み成し育む大生命、いのちの源にある大我に小我を溶け込ませ、私たちがすべての肉体我を神我に還元した状態で生きられるようになるための一つの方法だといえます。

私たちの日常は祈りと共にあり、自らの意志としては神聖復活を志しつつ、実際に現われる想いとしては、「無理」「ダメ」「出来ない」と自分自身を自己限定する面と、「あいつはなんて嫌なことするんだ」のように、他者に対する批判・非難・評価として現われたりする消えてゆく姿の想いを手放す面の両面があります。

そのように、「神聖でありつづけたい」と願いながらも現われてくる神聖を認めない想い、自他を責め裁く想いを観るとき、真の祈りの大切さが思われます。真の祈りと聞いて私が思い出すのは、『世界平和の祈り』です。

私は、「世界人類が平和でありますように」「〇〇が平和でありますように」のお祈りが大好きですが、それと同じくらいに、「私たちの天命が完うされますように」のお祈りが大好きです。自分を含めた特定の個人を想うときに、私は「〇〇さんの天命が完うされますように」という祈り言葉に勝る祈りを知りません。

例えば、愛する人が病気で苦しんでいるときには、「〇〇さんの病気が早く治りますように」と祈るのは人情であり、肉体人間として当然の善なる心の動きであります。しかし、その方の守護霊・守護神さまの立場に立ってその方を観たときには、私たちが「祈り」だと信じて行なってきた「願望」は、必ずしもその方の守護霊・守護神さまの導きの方向性と同じ方向を向いたお祈りであるとはかぎりません。

一例をあげれば、その方の守護霊・守護神さまが、その方をあと何年か病気の状態に置いて魂を磨き高め上げる計画を持たれていた場合、「病気が早く治りますように」という私たちの願望の想いは、真の祈りとしての役割を果たすことが出来ません。

真の祈りとは、冒頭でも申し上げましたとおり、いのちの働きを十全になさしめるエネルギーの発露ですから、そのことをよくよくご存じの守護霊・守護神さまと違う方向を向いた願望を発露するばかりでは、その方の守護霊・守護神さまに応援の光を送ることにはなりません。

ではどうすれば、相手のいのちの光を十全に響き出す助けとなる祈りが出来るのでしょうか？私は、「〇〇さんの天命が完うされますように」という祈り方が最上の祈り方であり、真の祈りだと思います。

そのように観てゆきますと、69 年前の昭和 30 年の時点で、「私たちの天命が完うされますように」という個々人に対する至高の祈り方が発表されていたことに、改めて深い感慨を覚えます。

「天命が完うされますように」というお祈りは、「どうなりますように」「こうなりますように」のような小さな願望の発露とはまったく異質の、真の祈りだといえます。 私たちが「〇〇さんの天命が完うされますように」と祈るときには、私たちの心は守護霊・守護神さまと繋がり、本心・本体からの光を響き出しています。ま

たそうした真の祈りは、祈りを届ける相手の守護霊・守護神さまにとっても、大変に力強いサポートになります。

なぜならば、その方がどのような運命の変遷を経てゆけば魂がより深く開発されてゆくかをご存じなのは、他ならぬその方の守護霊・守護神さまであり、「天命を完うさせよう」というその方の守護霊・守護神さまのお心と、私たちの「天命が完うされますように」という祈りが響き合うとき、その方の本心開発を力強く推進することになるからです。

土曜日の夜は、すべての自然や生物、世界人類を思う私たちの心と、「地球世界を救わずにはおかない」と思われ働かれる諸神善霊・宇宙天使群の方々のお心が一つに結ばれ繋がり合って、地球世界を明るく照らす時間にしてまいります。

\*\*\*\*\*

## 2024 年 8 月 31 日(土)夜 『神聖で繋がり合う日』 初めの話

皆様、こんばんは。8月31日、土曜日夜の『神聖で繋がり合う日』のプログラムを始めます。

今日は、この世に存在する人や自然に対して祈る際に、これ以上ないくらいに最高の祈り方である、「何々の天命が完うされますように」の祈り方の素晴らしさを再確認しながら、人間たちが我が物顔で汚し、<sup>けが</sup>虐げ、<sup>しいた</sup>追いやり、<sup>いた</sup>傷め付けてきた自然や生物と、地球界が調和した星になるかどうかの鍵を握る世界人類に対して、すべての存在の天命が完うするよう、言葉による祈りと神聖復活の印を使って光を送り、改めて愛の心ですべてを抱きしめてまいりたいと思います。

木曜日に送った案内メールの中で、「”病気が治りますように”と祈るのではなく、”誰々の天命が完うされますように”と祈る方がいい」と書きましたが、それに少し補足をします。

と申しますのは、「何々の天命が完うされますように」というお祈りは、守護の神霊はじめ、この世を護り導く神々さまにすべてを委ねたお祈りの仕方、全託のお祈りになっているため、そこに自我・エゴ・個我が入り込む隙がないため、そうした祈り方をするのが一番よいということです。

また、「”病気が早くよくなりますように”とってはいけない」というのではなく、「肉体側の自分の気持ちとしてはそうだよ」と、人を思いやってそう思った自分の気持ちをも抱きしめながら、守護霊・守護神さまの懷にもぐり込んだ気持ちで「天命が完うされますように」とお祈りすると、相手の守護の神霊を力付けるエネルギーを発信できるということです。

肉体人間としての想いは、この世の法則が霊界・神界の法則に次元上昇するまでの間は、神聖の意識とともに脳裡に表われつづけます。ですから、自分本位な想いが表われてもいいのです。それは、光に照らされた物体に出来た影のようなものだからです。

自分にできた影を見て、影を無くそうとは思わないように、自分本位な愛の想いをも「これも自分の一部なんだ」と私たち自身のすべてを認め、赦し、愛しながら、「天命が完うされますように」という神聖の本源と直結した祈り言葉に乗って、神聖の立ち位置に立ったお祈りをする事で、私たちは肉体の世界にいる神々としての働きを完うすることが出来ます。

本日は、そのような大きく広い愛の心を、私たち自身に標準装備した気持ちで、空気や水や大地や植物や動物、またすべての人類に、宇宙究極の生命エネルギーである宇宙神の光を届けてまいりたいと思います。

それでは時間になりますので、はじめに、世界平和の祈りを日本語と英語で行ないます。

その他の産業に関わる人々の天命が完うされますように

戦争や紛争に翻弄される人々の天命が完うされますように  
病気に苦しむ人々の天命が完うされますように  
身体に障害を負った人々の天命が完うされますように

世界人類が平和でありますように  
経済的に苦しむ人々の天命が完うされますように  
人間関係に苦しむ人々の天命が完うされますように  
高齢の方々の天命が完うされますように  
中年・壮年層の方々の天命が完うされますように  
若者たちの天命が完うされますように  
水の天命が完うされますように  
空気の天命が完うされますように

世界人類が平和でありますように  
風の天命が完うされますように  
雨の天命が完うされますように  
雪の天命が完うされますように  
大地の天命が完うされますように  
地殻プレートの天命が完うされますように  
火山の天命が完うされますように  
植物や山々の天命が完うされますように

世界人類が平和でありますように  
川・湖・海の天命が完うされますように  
哺乳類の天命が完うされますように  
魚介類の天命が完うされますように  
節足動物の天命が完うされますように  
軟体動物の天命が完うされますように  
鳥類の天命が完うされますように  
爬虫類の天命が完うされますように

世界人類が平和でありますように  
両生類の天命が完うされますように  
人類が作った構造物の天命が完うされますように  
人類のおうちの天命が完うされますように  
人類の肉体さんの天命が完うされますように  
あの世の人々の天命が完うされますように  
星々の天命が完うされますように  
母なる地球の天命が完うされますように

守護霊さま、ありがとうございます  
守護神さま、ありがとうございます  
世界人類が平和でありますように

★★★☆☆★★★☆☆★★★☆☆★★★☆☆★★★☆☆★★★☆☆

3. 神聖復活の印

次は、神聖復活の印です。「はい」の合図で、一緒に宣言をしてお組みください。7回連続を3セット行ないます。それでは始めます。はい。

<一回目の宣言>

神聖そのものの私達が大自然を抱きしめながら、宇宙神の光を送ります。

[神聖復活の印を七回連続]

<二回目の宣言>

神聖そのものの私達が生きとし生けるものを抱きしめながら、宇宙神の光を送ります。

[神聖復活の印を七回連続]

<三回目の宣言>

神聖そのものの私達がすべての人類を抱きしめながら、宇宙神の光を送ります。

[神聖復活の印を七回連続]

\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆\*\*\*☆

以上